



2023年7月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年9月14日

上場会社名 株式会社ファーストロジック

上場取引所 東

コード番号 6037 URL <https://www.firstlogic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂口 直大

問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理財務グループリーダー (氏名) 渡邊 賢太郎

TEL 03-6833-4576

定時株主総会開催予定日 2023年10月27日

配当支払開始予定日

2023年10月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年10月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期の業績(2022年8月1日～2023年7月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期	2,093	11.6	1,125	11.0	1,125	11.0	759	10.7
2022年7月期	1,875	9.3	1,013	25.3	1,013	25.3	686	37.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年7月期	70.09		16.4	22.3	53.8
2022年7月期	62.28		16.6	22.6	54.0

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年7月期	5,412	4,913	90.8	454.32
2022年7月期	4,705	4,364	92.8	399.49

(参考) 自己資本 2023年7月期 4,913百万円 2022年7月期 4,364百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年7月期	938	29	229	4,780
2022年7月期	672	96	240	4,101

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年7月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年7月期		0.00		11.00	11.00	120	17.7	2.8
2023年7月期		0.00		14.00	14.00	151	19.9	3.1
2024年7月期(予想)		0.00		8.00	8.00		22.7	

(注)2023年8月1日を効力発生日とする、普通株式1株につき2株の割合の株式分割を行っております。

3. 2024年7月期の業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	5.1	1,168	3.8	1,168	3.8	764	0.7	35.32

(注)2023年8月1日を効力発生日とする、普通株式1株につき2株の割合の株式分割を行っております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年7月期	11,844,400 株	2022年7月期	11,844,400 株
期末自己株式数	2023年7月期	1,029,121 株	2022年7月期	919,521 株
期中平均株式数	2023年7月期	10,841,894 株	2022年7月期	11,020,976 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響の緩和と社会活動の正常化が進む中、ゆるやかな持ち直しの動きがみられました。しかしながら、円安や物価高、長引くウクライナ情勢、海外における金融不安の台頭等、多くの懸念材料により依然として先行き不透明な状況が続いております。一方で、当社の事業に関連するインターネット広告の市場規模につきましては、2022年（1月～12月）（注）の市場規模は前年比14.3%増と拡大しております。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場を創造する」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、有料会員サービス「楽待プレミアム」において不動産投資に関する質の高い記事及び動画を継続して発信し、不動産投資家への有益なコンテンツの提供を充実させ会員数の増加を図っております。また、高度なAIテクノロジーであるChatGPTを活用し、不動産会社が利用しやすい機能をリリースするなど営業強化における施策も行ってまいりました。さらに「不動産投資の楽待公式アプリ」の質を高めていくことで「楽待」の利用価値を向上させていると考えております。

これらの結果、当事業年度の営業収益は2,093,089千円（前期比11.6%増）となり、営業利益は1,125,391千円（前期比11.0%増）、経常利益は1,125,813千円（前期比11.0%増）、当期純利益は759,938千円（前期比10.7%増）となっております。また、当事業年度のページビュー（PV）数は138,556千PV（前期比0.0%減）、「楽待」ウェブサイト会員数は358千人（前期比14.7%増）、物件掲載数は59千件（前期比15.8%増）となっております。

（注）出典 株式会社電通「2022年 日本の広告費」

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当事業年度末の資産合計は、5,412,374千円となり、前事業年度末と比較して707,329千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が678,853千円増加及び長期前払費用が12,541千円増加したこと等によるものです。

（負債）

当事業年度末の負債合計は、498,792千円となり、前事業年度末と比較して158,104千円の増加となりました。これは主に前受金が22,468千円増加、未払法人税等が108,081千円及び未払消費税等が23,614千円増加したこと等によるものです。

（純資産）

当事業年度末の純資産合計は、4,913,581千円となり、前事業年度末と比較して549,224千円の増加となりました。これは繰越利益剰余金が639,765千円の増加及び自己株式が92,762千円増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、4,780,169千円となり、前事業年度末と比較して678,853千円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、938,093千円となりました。これは主に税引前当期純利益1,125,813千円を計上した一方で、法人税等の支払額267,728千円が生じたこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、29,456千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出14,337千円及び無形固定資産の取得による支出12,708千円が生じたこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、229,782千円となりました。これは自己株式の取得による支出109,834千円及び配当金の支払額119,947千円が生じたことによるものです。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、物価高、ウクライナ情勢、海外における金融不安等多くの経済に関する懸念材料はありますが、将来の資産形成の手段の一つとして不動産投資を考えている個人は増加していくものと考えております。

このような事業環境の内、当社としては、楽待プレミアムサービス・楽待アプリ利用の促進、「楽待新聞」メールマガジン及び楽待チャンネルを通じて有益なコンテンツの提供を一層充実させ、「楽待」の利用価値向上を図っていきたいと考えております。

2024年7月期の業績見通しは営業収益は、2,200百万円（前期比5.1%増）、営業利益は1,168百万円（前期比3.8%増）、経常利益は1,168百万円（前期比3.8%増）当期純利益は764百万円（前期比0.7%増）を見込んでおります。

営業収益については、物件掲載サービス及び広告掲載サービスの増収を見込んでおります。

営業費用については、採用活動による人件費の増加及び楽待プレミアムのコンテンツ制作費の増加を含んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当事業年度 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,101,315	4,780,169
売掛金	305,831	328,422
前払費用	10,797	11,951
その他	85,081	71,316
貸倒引当金	△1,689	△2,256
流動資産合計	4,501,336	5,189,604
固定資産		
有形固定資産		
建物	33,505	33,505
工具、器具及び備品	53,587	68,189
減価償却累計額	△39,692	△49,710
有形固定資産合計	47,400	51,984
無形固定資産		
商標権	1,104	854
ソフトウェア	55,416	46,411
無形固定資産合計	56,520	47,265
投資その他の資産		
敷金	66,455	67,710
破産更生債権等	220	165
長期前払費用	—	12,541
繰延税金資産	33,332	43,268
貸倒引当金	△220	△165
投資その他の資産合計	99,787	123,519
固定資産合計	203,708	222,769
資産合計	4,705,044	5,412,374
負債の部		
流動負債		
未払金	42,665	47,273
未払費用	7,332	7,719
未払法人税等	126,269	234,350
未払消費税等	28,094	51,709
前受金	73,287	95,756
預り金	21,837	16,383
賞与引当金	41,200	45,600
流動負債合計	340,687	498,792
負債合計	340,687	498,792

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当事業年度 (2023年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,357	87,357
資本剰余金		
資本準備金	7,355	7,355
その他資本剰余金	960,731	962,953
資本剰余金合計	968,086	970,308
利益剰余金		
利益準備金	14,484	14,484
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,000,991	4,640,756
利益剰余金合計	4,015,475	4,655,240
自己株式	△706,561	△799,324
株主資本合計	4,364,357	4,913,581
純資産合計	4,364,357	4,913,581
負債純資産合計	4,705,044	5,412,374

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)	当事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)
営業収益	1,875,838	2,093,089
営業費用	862,166	967,697
営業利益	1,013,672	1,125,391
営業外収益		
受取利息	35	40
受取賃貸料	660	—
雑収入	243	930
営業外収益合計	938	970
営業外費用		
支払手数料	612	549
営業外費用合計	612	549
経常利益	1,013,999	1,125,813
特別利益		
固定資産売却益	356	—
特別利益合計	356	—
特別損失		
固定資産除却損	201	—
本社移転費用	2,134	—
特別損失合計	2,335	—
税引前当期純利益	1,012,020	1,125,813
法人税、住民税及び事業税	283,380	375,810
法人税等調整額	42,249	△9,935
法人税等合計	325,629	365,874
当期純利益	686,390	759,938

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	87,357	7,355	960,071	967,426	5,880	3,433,963	3,439,843	△584,464	3,910,162	3,910,162
当期変動額										
当期純利益						686,390	686,390		686,390	686,390
剰余金の配当					8,604	△119,362	△110,758		△110,758	△110,758
自己株式の取得								△129,936	△129,936	△129,936
自己株式の処分			660	660				7,839	8,499	8,499
当期変動額合計	—	—	660	660	8,604	567,027	575,631	△122,097	454,194	454,194
当期末残高	87,357	7,355	960,731	968,086	14,484	4,000,991	4,015,475	△706,561	4,364,357	4,364,357

当事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	87,357	7,355	960,731	968,086	14,484	4,000,991	4,015,475	△706,561	4,364,357	4,364,357
当期変動額										
当期純利益						759,938	759,938		759,938	759,938
剰余金の配当						△120,173	△120,173		△120,173	△120,173
自己株式の取得								△109,834	△109,834	△109,834
自己株式の処分			2,222	2,222				17,072	19,294	19,294
当期変動額合計	—		2,222	2,222	—	639,765	639,765	△92,762	549,224	549,224
当期末残高	87,357	7,355	962,953	970,308	14,484	4,640,756	4,655,240	△799,324	4,913,581	4,913,581

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)	当事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,012,020	1,125,813
減価償却費	45,252	32,077
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,405	511
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,200	4,400
本社移転損失引当金の増減額 (△は減少)	△48,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,074	△22,591
未払金の増減額 (△は減少)	△18,362	3,986
未払費用の増減額 (△は減少)	2,471	387
前受金の増減額 (△は減少)	73,287	22,468
その他	△57,614	38,729
小計	1,006,775	1,205,781
利息の受取額	35	40
法人税等の支払額	△334,574	△267,728
営業活動によるキャッシュ・フロー	672,235	938,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金及び保証金の差入による支出	△772	△2,467
敷金及び保証金の回収による収入	161,838	—
有形固定資産の取得による支出	△25,874	△14,337
無形固定資産の取得による支出	△38,831	△12,708
有形固定資産の売却による収入	356	56
投資活動によるキャッシュ・フロー	96,717	△29,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△129,936	△109,834
配当金の支払額	△110,658	△119,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,595	△229,782
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	528,358	678,853
現金及び現金同等物の期首残高	3,572,957	4,101,315
現金及び現金同等物の期末残高	4,101,315	4,780,169

（5）財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（持分法損益等）
該当事項はありません。

（セグメント情報等）

a. セグメント情報

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前事業年度（自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の商品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

（1）売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の商品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)	当事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)
1株当たり純資産額	399.49円	454.32円
1株当たり当期純利益金額	62.28円	70.09円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)	当事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)
当期純利益金額 (千円)	686,390	759,938
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	686,390	759,938
期中平均株式数 (株)	11,020,976	10,841,894

(重要な後発事象)

該当事項はありません。